



よこはま プロバス通信

No8 2012年12月発行

<http://yokohama.probus.web.fc2.com/TR3.html>

情報委員会・編集委員

情報委員会所在地：横浜市中区港町3-13番地 弁慶内 電話：045-651-3643

第5回全日本プロバス協議会総会に参加して

会長 大久保 武



ANAクラウンプラザホテル神戸で11月13日11時から開催されました第5回全日本プロバス協議会総会に参加して参りました。「“朋あり遠方より来る、また楽しからずや”とはプロバスクラブの集まりにぴったりの言葉です」と金森会長の言葉通り北は北海道から南は鹿児島まで全国各地の28プロバスクラブの代表メンバー180名が一堂に集っての賑やかなそして楽しい会合となりました。

平成16（2004）年5月23日（日）

大阪会議において全日本プロバス協議会を設立されました。今年は9年目に入っており、全日本プロバス協議会の活動も金森会長、吉川幹事長初め役員の方々のご努力により軌道に乗り大きく発展して参りました。そして、現在、プロバスクラブは日本全国で108クラブ、全日本プロバス協議会への加盟は60クラブを超える陣容となりました。特に今回掲げられていたテーマ

①全国のプロバスクラブが交流

と親睦を深め、情報交換を行なうことが総会の目的です。

②各クラブの活動状況を知り、それをご自分のクラブ活動に生かしていただきたいのです。

③これからの活動について活発なご意見をお願いします。

その通りに1卓10人、その10人がいろんな地域の方々が入り混じっており、名刺交換やら近況報告やらプロバスという仲間意識で大いに盛り上がりました。今回は親睦を深めると云う事に主眼点を置きアトラクション等は行わないと云う事でした。これはこれで意義があったと思います。

また各ブロック代表からの近況報告は今後のわが横濱プロバス倶楽部にも生かせる内容のものが多々ありました。

今総会で金森会長、吉川幹事長が勇退され、わが倶楽部の加藤武氏、森山功氏が会長、幹事長の任の指名を受け承認されました。

「第6回総会は横浜の地で開催したい」と提案いたしました。

最後になりましたがわが倶楽部は「地の利」といい「人の輪」といい最高のクラブだと確信することが出来ました。これまでの先輩諸氏のご努力に感謝しつつ更なる発展へ向けて頑張る参ります。

<第5回総会参加者氏名>

青木伊平、岩田慎一、大久保武、岡賢治、加藤武、加藤豊、河崎清二、小磯智功、関口尚親、富永和男、中村實、樋口健太郎、平野正弘、保谷英雄、松下尚雄、本橋ふみ子、宮川清彦、森山功



国際ロータリー第2680地区ガバナー・石丸鐵太郎氏等が来賓としてご出席。第5回総会主催者代表・吉川幹事長(神戸北プロバスクラブ会長)の進行で全国各地から集った180人のメンバーが真剣に次へのステップに向け協議・討論・報告・質疑等がなされた④



10月例会（第132回25名参加）

移動例会：横須賀軍港めぐり

平成24年10月12日（金）、

「YOKOSUKA軍港めぐり（24名参加）」移動例会が開催されました。当日は近く開催の相模湾観艦式に向け、全国からイージス艦などの艦船が横須賀港に集結してお



り、シンガポールやオーストラリアからの参加も含めて14隻もの軍艦を見ることが出来ました。秋晴れにも恵まれ、またとない貴重な港内クルージングを楽しみました。

その後、どぶ板通りなどを散策し、12時から横須賀セントラルホテル「あら井」にて例会を開催、冒頭大久保会長からも貴重な見学ができたとの挨拶がありました。恒例の誕生日お祝い品が保谷会員委員会副委員長により、中村實、清水利光両会員に贈られました。お二人は、奇しくも同日10月24日の生まれと判明しました。



河崎元会長、飲み物の差し入れとエールで会を締め上げて頂きました

また、旅行同好会から北京観光は、報道とは異なり、平穏無事に楽しめたとの報告があり、その後、おいしい料理と地元河崎会員贈呈のお酒をいただき、秋のひと時を一同大いに楽しみました。

例会終了後、11月の全日本PC連絡協議会参加の15名による打ち合わせがあり、更に地元での2次会、弁慶での3次会と、どこまでも盛り上がったとのこと。本橋例会委員長はじめ、皆様お疲れ様でした。

11月例会開催（第133回30名参加）

平成24年11月9日（金）相生本店にて、11月例会が開催されました。冒頭、大久保会長から、次週13日の全日本プロバス協議会総会（加藤武常務理事が会長に就任予定、18人参加）の成功に向け、改めて会員への協力要請がありました。引き続き、松田アドバイザーから、3人のゲスト、山手RC山崎会長（特別放談講師）、大場同副会長、比留川社会奉仕委員長の紹介が行われました。

11月誕生日の会員（富永、森山、加藤道子さんの3氏）へは、原田会員委員長からお祝い品の贈呈が行われました。

続いて、会務報告として・全日本プロバス協議会総会概要（神戸にて、18人参加）・各委員会報告・会計報告・理事会報告があり、ゴルフOB会から12月3日のコンペ開催案内がありました。

特別放談は「現代医療の流れ」と題して、山崎山手RC会長が実体験に基づく現代医療の抱えている問題点等をお話しされました。暫しの懇談後、11月の歌「里の秋」を合唱して閉会となりました。

＜理事会報告＞

10月理事会（10月19日、14名）

（報告事項）

- ・全日本プロバス協議会総会18人参加決定
- ・各委員会報告
- ・会計報告、プロジェクター購入
- ・次回特別放談「近代医療の流れ」

講師；山手RC山崎会長

（協議事項）

- ・11月例会について
- ・12月クリスマス例会について
- ・葬儀へは会長・幹事が代表参列し、事後報告。会から生花1基と香典5千円。委員会ごとに緊急連絡網整備。

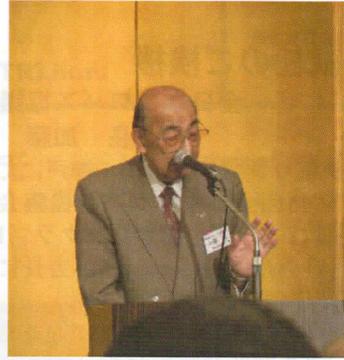
- ・全日本PC総会后観光の協議

11月理事会（11月16日）次号掲載

第5回「にこにこサロン」開催

11月9日（金）16時から「弁慶」にて

11月例会開催後、関内弁慶にて「にこにこサロン」が開催されました（14名参加）。当日は、13日の全日本プロバス協議会開催を控え、会長に就任予定の加藤武常任理事を囲み、本番の準備や会議・懇親会終了後の2次会や観光予定などについて話が弾みました。青木社長（副会長）のご厚意で特製鍋も提供され、飲み放題のお酒とともに、予定時間をオーバーして晩秋の一夜を楽しみました。飲み足りないいつものグループは、更に次のお店へ繰り出したとのこと。



総会で退任の挨拶と謝辞を述べる金森会長④と吉川幹事長⑤就任の挨拶と決意を述べた加藤新会長⑥

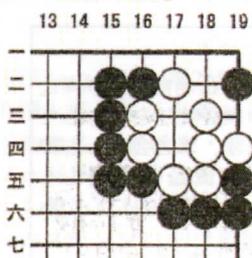
懇親会は席を変え、全国のメンバーが一堂に会し和やかに賑やかに開催されました。ここでは「プロバスを楽しみましょう。思いやりの心をもって」との吉川幹事長の主張が実った「人と人クラブとクラブを結ぶ“絆”」が生まれた素晴らしい会となりました。



神戸飯店での横濱プロバスの懇親会で記念撮影④神戸飯店でお祝いのお見事な前菜⑤が供された。これも偏に青木副会長の人脈の賜物であり感謝！

<囲碁サロン>

出題/千喜良 忠
(3分で3段) 解答は次号に



黒番です。白を無条件で殺してください。

「第16回木の会絵画展」

松下孝会員⑥が所属する「木の会」の絵画展が銀座地球堂ギャラリーで11月12日から17日迄開催されました。「木の会」は遠藤周作氏の素人演劇集団樹座から発生したもので「うまくならなくていい」という師匠の言葉のまま自由自在に筆を振るうのがこの会の流儀だそう。それだけに伸びやかなゆったりとした雰囲気醸していました



会長就任のご挨拶

全日本プロバス協議会
会長 加藤 武

去る11月13日にANAクラウンプラザホテル神戸にて、2年に1回開催される「第5回全日本プロバス協議会総会」が北は北海道から南は九州の全国から28クラブ180名の会員が一堂に集い盛会に開催され、私が会長に指名されました。

全日本プロバス協議会は設立されて9年目になり、今まで関西が中心となって全国的組織化に努めてきて現在では108クラブが活動しており、そのうち60余クラブが協議会に加盟しております。

今回、活動の軸足を関西から関東に移し、より一層の全国的組織化を図ることになりました。全日本としても従来の「情報センター」的協議会から、各ブロック及び各クラブと連携を強化しながら「活動するプロバスクラブ」にしようと考えています。

そのために、全国の総会でも紹介しましたが「3つの目標」「運営組織図」「事業計画(新会長私案)」等を資料として配布いたしました。この資料は12月例会で横濱プロバス倶楽部のメンバーにも配布いたします。どうぞご理解を賜りよろしくお願いたします。

また、12月19日(水)にはさっそく「幹事(事務局)会議」=総会配布資料2P下段参照=を開催して第5回総会で決めた「今年度の計画および将来の方向」を基に運営方針等を確認、検討し明年開催予定の全国理事会の議案等を検討し具体化したいと思います。

役員だけがいくら張り切っても限界があります。全国各クラブ、会員のご協力なしでは成り立ちません。なかでも「横濱プロバス倶楽部」の皆様方の絶大なご支援、ご協力が必要でございます。宜しくお願申し



会長就任挨拶をする加藤武氏

上げます。

会議終了後(午後4時30分)から「弁慶」でコミュニケーションを図る親睦会を考えております。皆様のご参加を心からお待ちしております。

●全日本横浜親睦会

日時：12月19日(水) 場所：関内弁慶
16時30分 会費：3000円

●全日本プロバス便り

旭川プロバス倶楽部顧問 直前会長馬場康博氏から下記のようなメールが届きましたのでご紹介いたします。(森山)

旭川プロバス倶楽部参加者と総会の後、次回開催は横浜に決まりましたのでまた、みんなで、参加したいね!と話が出ていました。82歳の旭川プロバス倶楽部顧問で北海道地区世話人代表・理事の山内和夫さんが、音頭を取って、東京では「はとバス」観光が、もう決まりました。その他横浜外人墓地やランドマークタワー、元町、横浜中華街、見どころいっぱいでは何処を二次旅行にしたらよいか迷います。次回総会を楽しみにしています。旭川は試案に賛成です。組織化を図りロータリーの推奨クラブとして、東京のRI事務局と連携して推進して下さい。

(余談)小生がRI2500地区の委員長をしていた時に、事務局に確認したところ、あまり良い答えが出てきませんでした。西高東低なんですかね?西と東では温度差を感じています。横浜総会のご盛会をご祈念申し上げます。

白鶴酒造資料館訪問記

第5回総会終了の翌日14日晴れ渡った神戸市内見学に出かけた。行先は灘の酒で有名な白鶴酒造資料館。青木副会長の手配で館長自ら出迎えてくださった。酒好きにはこたえられない酒蔵だ。この資料館で酒造りの工程はもとより歴史が全て分かるように作られていた。お土産まで頂戴。ありがとうございました。



<編集後記>

▼通信第8号は、加藤武常任理事、森山功常任理事両氏の全日本プロバス協議会会長、幹事長就任を記念して12月特集号としてお届けいたします。▼当会からも神戸へ18名の会員が参加して応援しました。特集号もその勢いで発行することが出来ました。皆さんに心から感謝申し上げます。

(情報委員長・荻原信吾)